

怪物團 (1932)

FREAKS
NATURE'S MISTAKES
THE MONSTER SHOW

メディア	映画
ジャンル	ホラー
製作国	アメリカ
色彩	B&W
時間	65分
初公開日	1932/11
公開情報	劇場公開
リバイバル	1996/08 [ケイブルホーグ] 2005/11/05 [トルネードフィルム]

【キャッチコピー】

この映画は、あなたの心を写す鏡です（2005年リバイバル時）

【解説】

本物の奇形・不具者が大挙登場する“伝説の”古典ホラー。サーカスの花形クレオパトラは遺産目当てから小人のハンスと結婚、彼の毒殺を図るが、その企みは見せ物仲間にばれてしまう……。アメリカでの公開時に失神者が続出したとか、あまりのグロさゆえにズタズタにカットされたというセンセーショナルな伝説がつきまとう問題作ではあったが、様々な映像の氾濫する現代にあってはさして目を背けるようなものではない。そういう時代だからこそ上辺の描写に左右されず、この因業話を正當に見る事が出来るのではないか。クライマックスの嵐の中、クレオパトラに迫るフリークスの姿が恐ろしいのは、フリークス自身が恐ろしいのではなく、T・ブラウニングの演出がそう見せているからなのだ。

【クレジット】

監督	トッド・ブラウニング	Tod Browning
製作	トッド・ブラウニング	Tod Browning
原作	トッド・ロビンス	
脚本	ウィリス・ゴールドベック	Willis Goldbeck
	レオン・ゴードン	Leon Gordon
	エドガー・アラン・ウールフ	Edgar Allan Woolf
	アル・ボースバーグ	Al Boasberg
撮影	メリット・B・ガースタッド	Merritt B. Gerstad
出演	ウォーレス・フォード	Wallace Ford
	オルガ・バクラノヴァ	Olga Baclanova
	ロスコー・エイツ	Roscoe Ates
	レイラ・ハイアムズ	Leila Hyams
	ハリー・アールズ	Harry Earls
	ジョニー・エック	Johnny Eck
	ヘンリー・ヴィクター	Henry Victor
	デージー・アールズ	
	ローズ・ディオ	Rose Dione
	デージー・ヒルトン	

ヴァイオレット・ヒルトン

アンジェロ・ロシット

Angelo Rossitto